

広島平和記念公園一斉清掃活動に参加

中国遊技機商業協同組合（山本基庚理事長）では、令和6年8月1日、広島市中区所在の広島平和記念公園一帯において開催された、広島市公衆衛生推進協議会と広島市主催による一斉清掃活動に参加しました。本活動は、昭和47年から行われており、毎年8月6日に挙行される平和記念式典に先立ち、環境美化運動の一環として、また、清掃活動を通じて平和意識の高揚を図るために開催されています。

参加者は、広島市各区の公衆衛生推進協議会をはじめとする団体等約60団体、一般参加者を含む約1,500人がボランティアとして参加しました。

開催に当たり、午前7時15分に原爆慰霊碑に向かって黙とう、松井一實広島市長並びに鉄村忠基広島市公衆衛生推進協議会会長の挨拶の後、それぞれの団体等が広島平和記念公園の各自持ち場の清掃区域内の缶、ビン、たばこの吸い殻等ごみの収集等清掃活動に従事しました。

当組合から参加した社会貢献委員会等4名は、平和の大切さを噛みしめながら、猛暑のなか大粒の汗を流し約1時間の清掃活動を行い、終了後はすがすがしい気持ちで会場を後にしました。

(写真)



広島市平和記念資料館前において撮影
(ピンク色ビブス着用が中国遊商、その他は、本活動に従事された一社)日遊協
中国・四国支部ボランティア隊の皆さん)



公園内清掃区域の清掃に携わる中国遊商委員等(ピンク色ビブス着用)